東っ子の力（学力と学習）

令和8年度全国学力・学習状況調査結果より 2026年4月6年生実施

国　語

【良好な点】
○自分の考えを伝える「構成メモ」に書かれた比喩表現について、どういう状態を例えた表現なのかを適切に読み取る力がついています。
○提示された情報から自分の考えに合う事柄を選択し、引用しながら、伝わるように書くことができています。国語科だけではなく、他教科においても、条件に合うように考えを書く学習活動を積み重ねてきた成果と考えられます。

【課題】
▲文章中の情報と情報の関係を読み取り、文脈に合う適切な一文を選択する問題に課題が見られました。思い込みではなく、「なぜそう言えるのか」を説明するために示された例が、筆者や話し手の考えにあっているかどうかを確かめながら読む力が大切です。

全国学力調査の問題では、話や文章に含まれている情報の扱い方に関する問題が出題されました。情報化が進展する社会の中で、必要な情報を取り出したり、自分の考えを伝えるために情報を整理したりする力が必要です。自分が伝えたい考えは何かを明確にして、適切な理由や事例を根拠として挙げ、伝える学習活動をしていきます。

算　数

【良好な点】
○立方体や直方体の辺の長さや、体積を求めることができています。
○数を四捨五入して、概数で表す問題について大変よく理解できています。
○割合を表した図から、割合の「もとにする量」を求める式を書くことができています。

【課題】
▲2つの広場の混み具合を求める式について、何の大きさを求める式なのかを判断することに課題が見られます。単位量（本問題では1㎡あたりの量）の意味について理解することが大切です。
▲整数から小数を引く計算に課題が見られました。

人口密度などの特に割合の学習において、式の意味を言葉で説明する活動を継続して行います。また、小数の筆算の学習では、方法だけでなく、小数の仕組みや数の大小について、数直線で確認し、実感を伴って学習できるようにします。問題に対する答えだけでなく、問題解決の方法や考えを、算数の用語を使いながら、伝え合う力を育てていきます。

学習・生活の様子

【良好な点】
○全員がどんな理由があってもいじめはいけないことだと思っています。
○授業で、PCやタブレット機器などのICT機器を、効果的に使って学習に取り組んでいます。

【課題】
▲スマートフォン等による SNS や動画の視聴時間が長い傾向にあります。
▲分からないことについて自分で学び方を考え、工夫している児童が少ない様子が見られます。

ICT機器を効果的に使っていると答える児童は、学び方を工夫しているという結果が出ています。引き続き、より効果的にICT機器を使い、「自らの考えを伝える」学習活動を積極的に行い、粘り強く学び方を工夫する姿勢を育みます。また、スマートフォン等の使いすぎが及ぼす心身への影響について知る機会を設け、健康面に気をつけながら、効果的に活用できるよう支援していきます。ご家庭でも、時間を決め、ルールを守って使えるよう親子で話し合って下さい。
☆1月の学校公開では、情報モラルについての親子講座を予定しています。
　ぜひ、お子さんと一緒にご参加ください。